

鐘ヶ淵地区まちづくりリニューース

発行：鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会 / 事務局：墨田区 都市計画部 密集市街地整備推進課 Tel. 03-5608-6260

第46回鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会が開催されました

令和7年5月23日（金）に第46回鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会が開催されました。

当日は、鐘ヶ淵地区のまちづくりに係る活動経過と今後の取組として、「鐘ヶ淵地区まちづくり計画の改定」、「令和7年度工事実施予定箇所（補助第120号線（鐘ヶ淵通り））等」の説明がありました。

当日の主な内容は以下のとおりです。



まちづくり懇談会当日の様子

鐘ヶ淵地区まちづくり計画の改定について

まちづくり計画改定の背景

平成28年に現行のまちづくり計画が策定されて以降、踏切解消に向けた検討、鐘ヶ淵通りの拡幅や密集市街地の解消などの取組が進められてきました。

近年では、東武伊勢崎線の鐘ヶ淵駅付近における鉄道立体化の事業候補区間への位置づけや、令和元年に発生した台風19号をきっかけとした防災意識の高まりなどを踏まえ、更なるまちづくりの推進が求められています。

そこで、これらのまちづくりを総合的に推進していくため、まちづくり計画を改定します。

現行まちづくり計画（H28） まちづくり計画の改定へ

- ・踏切の解消
- ・鐘ヶ淵通りの拡幅
- ・密集市街地の解消など

- ・踏切の解消
- ・鐘ヶ淵通りの拡幅
- ・密集市街地の解消
- ・新たな課題など

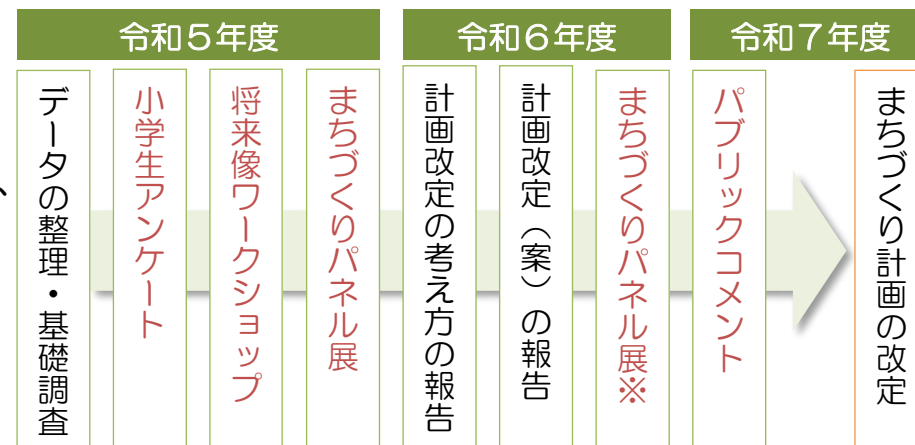
- ・各事業（優先整備路線の整備等）の進捗
- ・東武伊勢崎線の鉄道立体化の事業候補区間への位置づけ
- ・自然災害に対する危機感の高まり

まちづくり計画の改定まで経緯

まちづくり計画の改定は、右図に示すような流れで検討を進めました。

特に、赤字の項目では、地区住民の方をはじめ、広く意見を伺い、計画策定の参考とさせていただきました。

※令和6年度に実施したまちづくりパネル展の概要については裏面をご参照ください



鐘ヶ淵地区まちづくり計画改定（案）の内容

本地区に長く住んでいる人や、本地区に新たに住み始めた人をはじめ、本地区に関わる多様な人々との協働によるまちづくりを進めることで、誰もが「すみよい」と思えるまちを実現することを目指し、本地区の将来像を定めました。

また、将来像を実現するために、今後区が行う取組の方針を、6つの視点で整理しました。

■地区の将来像

なつかしさと新しさが交わる 安全・安心 すみよいまち

■将来像に込めた要素

なつかしさ	▶▶	地区の魅力である下町らしさ、地区の歴史、長く住んでいる人
新しさ	▶▶	生まれ変わる駅周辺、新たに住み始めた人
交わる	▶▶	新旧市街地の共存による魅力向上、多様な人が交流・共存する環境
安全・安心	▶▶	燃えない・壊れないまちづくりの推進、防災性向上による安全性・安心感の向上
すみよいまち	▶▶	誰もが暮らしやすい・住みたいと思えるまち

将来像を実現するために、今後本区が行う取組の方針を
6つの視点に整理

視点1	▶ 交通ネットワークを整える 将来のまちの姿や広域的なネットワークを視野に、利便性及び安全性の向上を目指します。	視点4	▶ うるおいを取り込む 地区内外の水とみどりを享受できる、うるおいのあるまちを目指します。
視点2	▶ 災害に備える 地震、火災、水害等の大規模災害に備え、燃えない、壊れない、逃げ遅れないまちの実現を目指します。	視点5	▶ 住環境を維持・向上する 多様なライフスタイルに対応し、誰もが安心して住み続けられる、魅力あるまちを目指します。
視点3	▶ にぎわいをつなぐ 駅を中心とした、歩いて楽しめるにぎわいのネットワークの形成を目指します。	視点6	▶ 地域への愛着を深める まちの将来像を具現化、実現するために、地域特性を生かした、より一層の協働によるコミュニティの形成を目指します。

●●●● 裏面に続きます！

補助第120号線(鐘ヶ淵通り)拡幅事業の進捗状況等について(東京都報告)

I期区間(右図赤色の区間)においては、用地取得が既に完了しており、令和6年度は、車道切替工事を実施しました。令和7年度は、水道管やガス管等の新設・撤去工事を進める予定です。

II期区間(右図青色の区間)においては、用地取得を進めており、現在の用地取得率は約75%となっています。

その他工事の状況として、令和6年度に、踏切部の歩行者空間拡充のため、踏切安全対策工事を実施しました。

また、令和7年度には、墨田五丁目地区の都市整備用地において、土壌処理・支障物撤去工事、街路築造工事・下水道管布設工事の実施を予定しています。



※本資料は、令和7年度当初予算を基に作成しているため、今後、事業内容が変更される場合があります。

工事実施予定箇所図(一部抜粋)

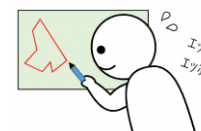
今後のまちづくりの取組について

今後は、改定する鐘ヶ淵地区まちづくり計画に基づき、「具体的なまちづくりの検討」、「勉強会等の開催」を予定しているほか、「周知活動」として“鐘ヶ淵地まちづくり通信の発行”や“掲示板の設置”を予定しています。

また、これらの取組と並行して、地区の皆様と意見交換を行う場として、『まちづくり協議体(仮)』の設立を目指しております。

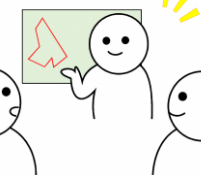
今後も地域の皆様とともにまちづくりを進めていきます。ご理解、ご協力のほどよろしくおねがいいたします。

<具体的なまちづくりの検討>



まちづくりの専門家と共に検討を進めます。

<勉強会の実施>



令和7年度に8回程度を想定しています。

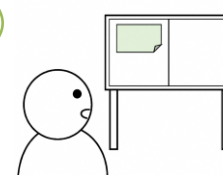
<周知活動>

○鐘ヶ淵まちづくり通信の発行



鐘ヶ淵まちづくり通信を介して、情報と意見の交換を継続します。

○掲示板の設置



まちづくりの進捗を共有する掲示板の設置を予定しています。

『まちづくり協議体(仮)』の設立を目指します。

まちづくり懇談会での主な意見(質疑応答)

質問	回答
補助第120号線(鐘ヶ淵通り)の用地取得にあたりどのような活動をしているか。	生活再建や移転先など、権利者毎の課題解決に向けて取り組み、折衝を重ねています。
区取組に対して広く周知がされていないのではないか。	既に行っているまちづくりに関するチラシやインターネット、SNSに加えて、今年度はまちづくり掲示板を設置し、広く周知活動を行います。
まちづくり懇談会のような大きな会ではなく、小さな会で1つのテーマについて話し合うような場が欲しい。	まちづくり懇談会とは別に意見交換を行う新たな場を作る予定です。

※この他にもたくさんのご意見をいただきました。詳細は区ホームページにて公開しております。

～令和6年度 パネル展の実施概要～

鐘ヶ淵地区まちづくり計画の改定における進捗状況の報告や意見収集を目的として、令和7年3月19日(水)～3月22日(土)の期間でパネル展を実施しました!

◆内容

(見る!) 鐘ヶ淵地区の”これからのまちづくり”について
鐘ヶ淵地区まちづくり計画改定(案)について

(参加する!) 「みらいイメージワークショップ」

～AI生成画像を活用して理想の駅前空間を作ってみよう～

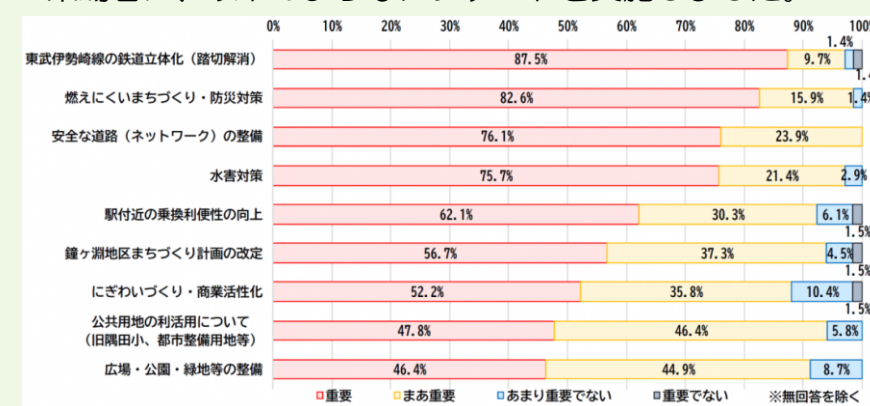
◆参加者数

梅若小学校(3/19,3/20):37名

隅田小学校(3/21,3/22):50名

◆来場者アンケート結果

来場者に、以下のようなアンケートを実施しました。



▲地区内の取組の重要度



「鐘ヶ淵地区まちづくりニュース」は 墨田区役所公式ホームページに掲載しています!

鐘ヶ淵地区まちづくり

で

検索

できます!

二次元コードはこちら

